

# 『極める変形性股関節症の理学療法』

(第1版第4刷まで)

## 正誤表

本書におきまして、下記の通り記載内容に誤りがございました。  
訂正してお詫びいたします。

p. 6 最終行

[誤] この区画にはそれぞれ大腿の伸筋，内転筋，伸筋が存在



[正] この区画にはそれぞれ，大腿の伸筋，屈筋，内転筋が存在

p. 7 下から2行目

[誤] 伸展位では伸筋として，屈曲位では屈筋として作用する。



[正] 伸展位では屈筋として，屈曲位では伸筋として作用する。